



# *Kaiyo Sailing Days*

2022年 420クラス 中部オープン選手権大会  
2022年 レーザーラジアル/ILCA6 クラス  
中部オープン選手権大会

***Briefing***

***Day1***  
***2022/5/3***

# レース運営方針

以下はいかなる規則も変更していません。

このとおりとならなくても、艇からのプロテストの根拠とはなりません。

# 基本的な考え方

---

『安全』を最優先とした『公正』『公平』で、『選手に判り易い』高品質なレース運営

『安全』…………… 天候変化への先手管理  
セーフティ、レース・マネジメント、ジユリー、支援艇全体での安全確保

『公正』…………… 規則はもとより、World Sailing Standard に準拠した運営  
→ Race Management Manual/ Policies

『公平』…………… ターゲット・タイムに対応した十分な長さのレグ設定で、  
計画9レースの完全実施を目標

『選手に判り易い』… ブリーフィングを通じた、選手・監督・コーチとコミッティとの意疎通促進

これらは、レース・マネジメント・チームの行動だけで達成できるものではありません。  
選手・監督、全ての支援者のご協力をお願いいたします。

# レース実施の風速基準

---

- ・ 規則と安全確保の視点に基づき、レースを実施する風速範囲を以下のとおりとする。  
**5Knt - 25Knt**  
→ 「オレンジ旗」掲揚以前に上記風域にない場合、「オレンジ旗」は掲揚しない。
- ・ スタート後に一定時間平均風速が**5Knt**を下回った場合、規則32.1(d)に基づき、レースを中止する場合がある。  
レースの中止・続行は、レースの公正と公平を考慮して決定する。
- ・ レース中に連続して3分以上最大風速が**23Knt**を越えた場合、指示22.5に基づきV旗を掲揚する。  
3分未満であっても、繰り返しの強いガストが風域の限界を超える場合も同様である。
- ・ レース中に連続して3分以上最大風速が**25Knt**を越えた場合、規則32.1(d)に基づき、いつでもレースを中止する場合がある。  
3分未満であっても、繰り返しの強いガストが風域の限界を超える場合は、中止することができる。  
これは、規則32.1を変更している。

# 帆走指示書の補足説明

以下はいかなる規則も変更していません。

このとおりとならなくても、艇からのプロテストの根拠とはなりません。

## 指示3. 選手とのコミュニケーション

大会webサイトの更新などの情報を、大会専用LINE公式アカウントにて通知します。

このアカウントは発信専用であり、返信は受け付けていません。

通知内容は公式掲示ではありませんので、通知を受信したら、必ず公式掲示に掲示された内容を確認してください。

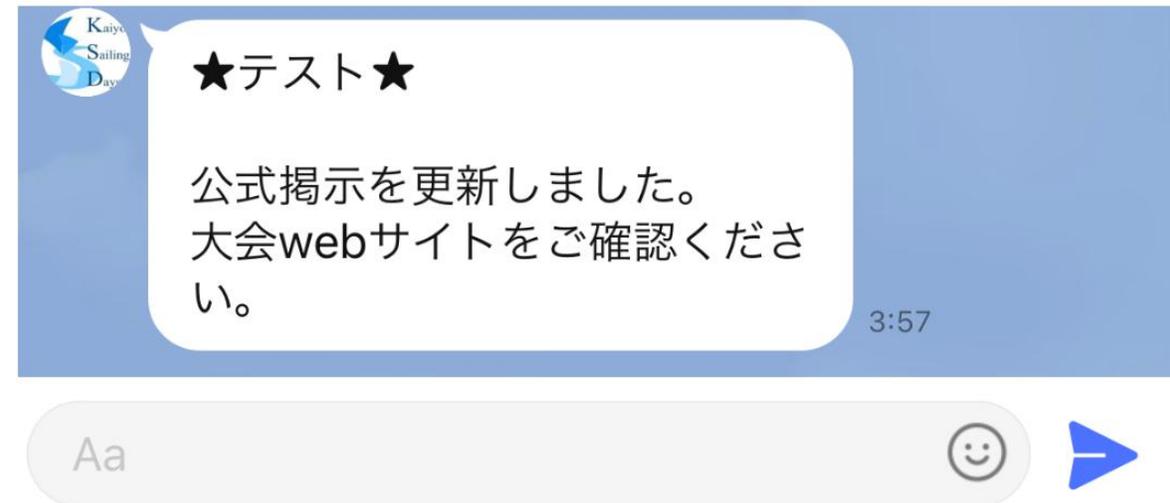
Kaiyo Sailing Days (5/3-5)

LINE公式アカウント



上記QRコードから登録してください。  
本大会終了後、このアカウントは削除されます。

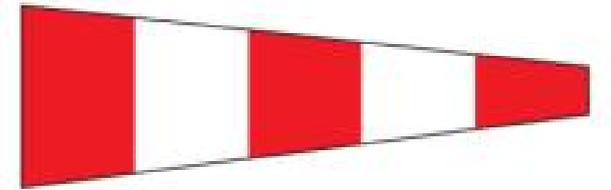
### 通知の一例



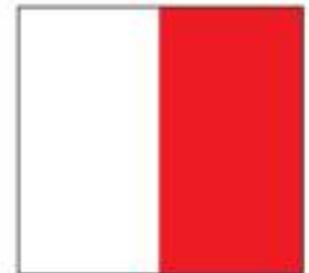
## 指示5. 陸上で発せられる信号

---

- 本レガッタでは「Delta : D旗」の運用は用いません。  
レースを実施するのに不十分な風の場合、陸上でのAP旗掲揚でレースの延期を伝えますが、艇の出艇自体は制限しません。  
その後レースコンディションとなった場合、陸上でAP旗降下でレースの実施を伝えます。  
既に海上にいる艇に対しても、コミッティ・ボートから口頭でその旨を伝えます。



- 艇の安全確保のために出艇を制限する場合は、「Hotel : H旗」の掲揚でその旨を伝えます。  
(指示5.3を参照)



## 指示 6. レース日程

デイリー・ブリーフィングの資料については、当日の8：30までにレース委員会の公式掲示に掲示されます。

デイリー・ブリーフィングの開始までに目を通してください。



### ***Kaiyo Sailing Days***

2022年 420クラス 中部オープン選手権大会  
2022年 レーザーラジアル/ILCA6 クラス  
中部オープン選手権大会

***Briefing***

***Day1***  
***2022/5/3***

# 指示11. スタート

11.1 スタート・ラインは、スタート・マーク上でオレンジ旗を掲揚しているポールとの間とする。

スタートピン・ボート



シグナル・ボート



# 指示18. 安全規定

指示18.1 出艇申告、帰着申告、およびリタイア申告は、Google フォームを活用した、web方式を採用する。

【掲載】 帆走指示書

🔄 2022.04.24 00:00

 2022 Kaiyo Sailing Days Sailing Instructions

【掲載】 出艇帰着申告・リタイア申告

🔄 2022.04.27 00:00

 出艇帰着・リタイア 各申告方法

 出艇帰着・リタイア 各申告方法

ご参照ください

出艇帰着申告 

リタイア申告 

## 指示21. 運営艇

配置	船名	タイプ
シグナル・ボート	浦風	Hard Boat
ピン&マーク4・ボート	グランパス	Rib
マーク1・ボート	恵風	Rib
マーク2・ボート	SWC	Rib
マーク3&フィニッシュ・ボート	日進	Hard Boat
ジュリー・ボート	モリゾー	Rib
インストラクター・ボート	クリスティーナ	Rib

- ・トイレはシグナル・ボートにのみ備え付けられています。

## 指示22. 支援チーム

---

- ・ レース・オフィスにて無線機を受け取ってから出艇してください。
- ・ **乗員の安全を最優先に**必要な救助活動をお願いします。
  - ① V旗掲揚後、通信チャンネルを3 c hに変更
  - ② 乗員を救助した場合は、CH03でシグナル・ボートへの連絡



# 選手・支援者へのお願い

以下はいかなる規則も変更していません。

このとおりとならなくても、艇からのプロテストの根拠とはなりません。

## 効率的なレース進行に向けてのお願い

---

レースが実施出来るコンディションである場合、レース委員会は可及的速やかに次のレースを実施します。

フィニッシュした艇は、レース中の艇を回避して速やかにシグナル・ボートに向かってください。

# 海上での救助の合図

---

以下は新型コロナウイルス飛沫感染防止のために、選手が大声を出さなくても状況を速やかに伝達するための一つの手段であり規則ではありません。

これ以外の方法でも、選手の意図が確認できれば必要な安全行動を行いますが、推奨方法として提示します。



## OK !

水上で救助が不要の場合、  
手のひらを握って近くのレスキュー艇、  
または運営艇に合図して下さい。



## Help !

水上で救助が必要な場合、  
手のひらを広げて近くのレスキュー艇、  
または運営艇に合図して下さい。

# オリンピック選手(南里 研二さん)によるクリニック関連について

---

- ・ 海上での確認のためにコミッティ・ボートと同じ識別旗を付けて、海上に出艇します。レース艇に支障が出ない前提で、レース・エリア内を航行します。
- ・ レースとレースの間、またはレース後に、選手と個別にコミュニケーションを取る場合があります。
- ・ 5月3日、4日の両日、16:30からセンタープラザ下で自由参加のクリニックを開催します。  
海上の状況・レース全体の進捗にもよりますが、クリニック開催に向けたスケジュール管理を行いますので、クリニックの時間が確保出来る様、レース終了後・帰着後の速やかな行動をお願いします。

# レース委員会への質疑

規則に関する口頭での質問には回答できません。